

やまだ しゅうじ
山田 修二

アウトドアライフコーディネーター
北海道留萌市出身

令和 8 年 7 月よりキャンピングカーを中心としたイベントの開催や SUP と組み合わせた体験型ツアーの開発を通じた、関係人口の拡大と地域観光の活性化を目的として活動しています。



キャンピングカーとの出会い

留萌で生まれた山田氏は高校卒業後、札幌市内の木材会社に就職。

その後、様々な職業を経験しつつ最終的に自動車会社に就職。自動車会社では 20 年以上ディーラーを務め店長にも抜擢されました。

そこで出会ったのがキャンピングカーだ。キャンピングカーの販売や修理も担当し自身も夢中になりました。

留萌をキャンピングカーの聖地へ

「留萌にはキャンピングカーが泊まれる場所がない」そう山田氏は話す。キャンパー仲間から留萌に作ってほしいと言われることも多く、その需要は確かである。現在、車中泊禁止である道の駅での宿泊が後を絶たず、設立は必要不可欠である。留萌管内にはホタテ、数の子をはじめとした豊富な海産物やメロン、イチゴといった農産物、そして SUP 等のアウトドア資源が多くある。その魅力をよりたくさんの方に届けるために、一人でも多くの人に留萌に来てもらえるようにキャンピングカーの聖地を目指します。



キャンピングカーで全国を旅する山田氏

アウトドアが楽しめるまちに

留萌の夏は海 (SUP)、冬はスキー、そして念願のモンベルがオープンしたこともあり留萌のアウトドアが転換を迎えています。すべての人がアウトドアを楽しめるまちにしていけることを目標に活動していきます。



【この記事を書いた人】
留萌市魅力発信編集長
篠木 宏明 (ささき ひろあき)

編集長の日常を
noteで発信中!



**留萌市地域おこし協力隊
活動日記**

VOL.16

SNSで
活動内容を
発信中!



Facebook
(協力隊)



instagram
(アウトドア)